

シャープがすべてのビジネスシーンにおすすめするMicrosoft® Windows® XP Professional

形名	PC-MR8BH7			
インストールOS ¹	Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載			
CPU	インテル® Pentium® M プロセッサ 730(1.60GHz)(データ実行防止対応)(拡張版インテル® SpeedStep® テクノロジー搭載)			
	キャッシュメモリー	1次:64KB / 2次:2MB内蔵		
チップセット	インテル® 915GM			
システムバス(メモリーバス)	533MHz(400MHz)			
メインメモリー	標準256MB(有料アップグレードサービス対応:最大768MB ²) (DDR2-400 PC2-3200対応)			
	メモリースロット	1スロット(空きスロット1 ²)		
表示機能	内蔵ディスプレイ	12.1型ピュアクリン液晶(XGA対応)(低反射タイプ)		
	内蔵ディスプレイ表示	1,024 × 768ドット、800 × 600ドット (すべて最大約1,677万色 ³)		
	グラフィックアクセラレーター	インテル® グラフィックメディアアクセラレータ900(チップセットに内蔵)		
	ビデオメモリー	160MB(メインメモリーを使用) ⁴		
	外部ディスプレイ表示 ⁵	外部ディスプレイのみ表示 最大1,600 × 1,200ドット(最大約1,677万色) 内蔵ディスプレイとの同時表示 ⁶ 最大1,024 × 768ドット(最大約1,677万色)		
入力操作装置	キーボード	OADG仕様標準 87キー		
	キーピッチ / キーストローク	約19mm ⁷ / 約2.3mm		
	ポインティングデバイス	パッド型ポインティングデバイス(ホイール機能対応)		
	その他	MOB LEスイッチ		
記憶装置	ハードディスクドライブ ⁸	約60GB内蔵(Ultra ATA/100)		
	Windows® のシステムから認識できるドライブ全体の容量	約55.8GB (Cドライブ:約9.7GB、Dドライブ:約41.2GB、残りはリカバリ領域として使用) ハードディスクパスワード機能搭載 ⁹		
	フォーマット	NTFS		
	フロッピーディスクドライブ	別売(3モード対応 3.5型、外付)		
	CD/DVDドライブ	CD-R/RW&DVD-ROMドライブ内蔵 ¹⁰		
	読出速度	書込速度 ¹¹ CD-R	最大24倍速	
		書換速度 ¹¹ CD-RW	最大24倍速	
		DVD-ROM	DVD-ROM	最大8倍速(1層) / 最大6倍速(2層)
			DVD-RAM	最大2倍速(片面4.7GB / 両面9.4GB) 等倍速(片面2.6GB / 両面5.2GB)
			DVD-R	最大4倍速
			DVD+R	最大4倍速(1層 / 2層)
			DVD-RW/+RW	最大4倍速
CD-ROM/R			最大24倍速	
CD-RW	最大24倍速			
バックアップ/ダウンロードエラー防止機能	対応			
通信機能	モデム ¹²	最大通信速度:データ56kbps(受信)・33.6kbps(送信) / FAX 14.4kbps、V.92およびV.90規格準拠 ^{13 14}		
	LAN	100BASE-TX / 10BASE-T		
	ワイヤレスLAN	内蔵(IEEE802.11a/b/g準拠) ^{15 16}		
カードスロット	PCカード	Type × 1(PC Card Standard準拠、CardBus対応)		
	SDメモリーカード			
	メモリースティック	1(メモリースティックPro対応) ¹⁷		
	マルチメディアカード			

サウンド機能	インテル® High Definition Audio準拠サウンドシステム内蔵、 スピーカー(ステレオ)内蔵、ドルビーヘッドホン対応 ¹⁸ 、 ドルビーバーチャルスピーカー対応 ¹⁸ 、マイクロホン(モノラル)内蔵	
インタフェース	表示 / 映像 / サウンド	外部ディスプレイ出力(アナログRGB、ミニD-sub15ピン)×1 ¹⁹ 、 マイクロホン入力(3.5mmモノラルミニジャック)×1、 ヘッドホン出力 / オーディオ出力(3.5mmステレオミニジャック)×1
	汎用 / その他	USB(USB2.0準拠)×3、EEE1394(4ピン)×1 ²⁰
電源	バッテリー	専用リチウムイオンバッテリー
	バッテリー駆動時間 ^{21 22} (JE TA測定法1.0による)	約5.0時間
	バッテリー充電時間 ²²	約2.5時間(電源オン・電源オフ時とも)
	ACアダプター	100 ~ 240V、50/60Hz
消費電力	最大 約65W	
2005年度省エネルギー基準達成率 ²³	AAA	
エネルギー消費効率 ²⁴	S区分 0.00050	
温湿度条件	10 ~ 35 / 20% ~ 80%(非結露)	
外形寸法(突起部除く) 幅×奥行×高さ(mm)	約 275×245×25.0(最小)~31.0(最大)	
質量	約1.75kg	
リカバリ方式	ハードディスクリカバリ ²⁵	
本体固定機構	盗難防止ホール ¹⁹	
主な付属品(印刷物除く)	ACアダプター / 電源コード ²⁶ 等 (ハードディスクリカバリを採用しているため、 リカバリCD-ROMは付属していません。 ²⁵)	

- 1 プリインストールされているOSのみをサポートしています。
- 2 お客様によるメモリー増設はできません。
- 3 デザリング機能により実現。
- 4 intel® Dynamic Video Memory Technology (DVMT) を使用しており、パソコンの動作状況により自動的にメモリーサイズが変更されます。また、メインメモリーを512MB以上に拡張すると、最大244MBとなります。
- 5 対応する垂直・水平周波数については、動作確認が取れ次第メビウスホームページ内サポート情報の機種別ページにて順次ご案内します。 <http://support.sharp.co.jp/mebius/>
- 6 内蔵ディスプレイと同時表示する場合の外部ディスプレイ表示は、解像度に関係なく1,024 x 768ドットの信号が出力されます。外部ディスプレイは1,024 x 768ドット表示に対応したものをご使用ください。
- 7 一部キーピッチが短くなっている部分があります。
- 8 1GB=10億バイトで計算した場合の数値です。
- 9 ハードディスクに直接パスワードを設定できるので、万一ハードディスクが盗難に合った場合でも情報漏洩を防ぎます。**ハードディスクパスワードを忘れると、パソコンの起動やデータの取り出しができなくなります。ハードディスクパスワードを忘れないように、管理に十分ご注意ください。**修理サービスに依頼いたしてもハードディスクパスワードは解除できません。DirectHD専用ケーブルによるデータ連携使用時はハードディスクパスワード機能を解除してください。
- 10 CD-RWについては、8倍速以上の速度での書換には、High Speed CD-RWディスクが必要です。10倍速での書換には、High Speed CD-RWディスクまたは、Ultra Speed CD-RWディスクが必要です。24倍速での書換には、Ultra Speed CD-RWディスクが必要です
- 11 CD/DVDドライブの書込・書換速度に対応したディスクをご使用ください。ご使用のディスクによっては、記録品質を保つために書込・書換速度が制限される場合があります。
- 12 通信速度はいずれも理論上の最大値です。また、内蔵モデムはWindows® XP対応アプリケーションソフトでご使用いただけます。
- 13 日本国内仕様です。海外では使用できません。
- 14 V.92が利用できない場合には、V.90モデムとして機能します。
- 15 内蔵しているワイヤレスLANモジュールは、技術基準に適合していることが認証されています。内蔵しているワイヤレスLANモジュールは、日本国内仕様です。ワイヤレスLANの仕様は以下のとおりです。通信モード:インフラストラクチャ / アドホック セキュリティ:40bit/64bitWEP・128bitWEP、WPA(TKIP、AES)・802.1X(通常の手段を越える方法をとられた場合には第三者が故意に通信内容を傍受する場合がありますと考えられます。) 通信距離:屋外最大約70m / 屋内最大約50m(遮蔽物の材質、設置場所、周囲の電波による影響やデータ転送速度など、使用環境によっては通信距離が短くなったり、通信できない場合があります。)
- 16 電波法により5GHz帯(EEE802.11a)のご使用は屋内に限られます。内蔵しているワイヤレスLANモジュールは、Wi-Fi認定(EEE802.11a/b/g)を取得しています。準拠規格: EEE802.11a/b/g チャンネル:34、38、42、46チャンネル(EEE802.11a)、1 ~ 14チャンネル(EEE802.11b)、1 ~ 13チャンネル(EEE802.11g) アクセスポイントの設定と異なる場合は接続できません。)
- 17 SDメモリーカードはデータをやりとりする相手機器でフォーマットしたものをご使用ください。SD /Oカードには対応していません。SDメモリーカードおよびメモリースティックの著作権保護機能、高速転送機能には対応していません。miniSDおよびメモリースティックDuoを使用する場合は市販の専用アダプターが必要です。
- 18 本機能は、WinDVD5のもつソフト機能であり、本体のサウンド機能ではありません。
- 19 外部ディスプレイ出力と盗難防止ホームを同時に使用することはできません。
- 20 EEE1394端子にデジタルビデオカメラを接続して映像・音声を取り込む場合は、市販の4ピン-4ピン端子 EEE1394ケーブルが必要になります。動作状況によっては映像のコマ落ちが生じる場合があります。デジタルビデオカメラなど、市販されているすべての EEE1394対応機器と接続できるわけではありません。接続可能なデジタルビデオカメラについては、こちらにて順次ご案内します。
- 21 数値はいずれも、社団法人電子情報技術産業協会の「JE TA/バッテリー動作時間測定法(Ver.1.0)」に基づいて測定した時間です。詳しい測定条件は、下記をご覧ください。
- 22 実際の駆動時間及び充電時間は使用環境により異なります。
- 23 電気・電子機器の省エネルギー基準達成率の算出方法及び表示方法(J S C 9901)に基づく表示です。省エネルギー基準達成率が100%以上の場合については、100%以上200%未満 = A、200%以上500%未満 = AA、500%以上 = AAAで表示しています。
- 24 「エネルギー消費効率」とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
- 25 付属のBootable CD Creatorにより、リカバリCDを一回限り作成できます(市販のCD-Rディスクが必要です)。
- 26 付属の電源コードはAC100V用(日本国内仕様)です。

バッテリー駆動時間について
「JEITAバッテリー動作時間測定法(Ver.1.0)」に基づいて測定した時間です。

$$\text{バッテリー動作時間} = (\text{測定法a} + \text{測定法b}) / 2$$

測定法aは、JEITAのホームページに公開されています測定用MPEGファイルの動画を連続的に再生してフル充電のバッテリーで何時間見ることができるかを測定したものです。測定法bは、デスクトップ画面の表示を行った状態で放置したときの時間を測定したものです。バッテリー動作時間は、この2つの測定結果の平均値としております。

詳しい測定条件

測定法aの設定と条件	1.動画再生ソフト:Windows Media™ Playerを使用 2.画面の輝度:16段階中下から5段目に設定
測定法bの設定と条件	画面の輝度:最低輝度
測定法a・b、 共通の設定と条件	<ol style="list-style-type: none"> 1.「電源オプションのプロパティ」の設定 <ul style="list-style-type: none"> ・「電源設定」タブ内の「電源設定」の項目を「バッテリーの最大利用」に設定 ・「電源設定」タブ内の「バッテリー使用」の設定 <ul style="list-style-type: none"> ・モニターの電源を切る 「なし」 ・ハードディスクの電源を切る 「3分後」 ・システムスタンバイ 「なし」 ・システム休止状態 「なし」 ・「アラーム」タブ内の「バッテリー低下アラーム」「バッテリー切れアラーム」を「無効」に設定 2.「画面プロパティ」の設定 <ul style="list-style-type: none"> ・「スクリーンセーバー」タブ内の「スクリーンセーバー」を「なし」に設定 3.「システムのプロパティ」の設定 <ul style="list-style-type: none"> 「ハードウェア」タブの「デバイスマネージャ」内の <ul style="list-style-type: none"> ・「Realtek RTL8139/810x Family Fast Ethernet NIC」詳細設定の「Link Down Power Saving」をEnableに設定 4.「音量」 <ul style="list-style-type: none"> ミュートに設定 5.「MOBILEスイッチ」 <ul style="list-style-type: none"> アイコンを右クリックし、「EXIT」を選択 6.「コントロールパネル」の「パフォーマンスとメンテナンス」から「タスク」を選択し、「McAfee.comの更新の確認」を停止 7.「周辺装置」 <ul style="list-style-type: none"> バッテリー動作測定時、パソコン本体には周辺装置等は持続しておりません。

より詳しくは、社団法人電子情報技術産業協会「JEITAバッテリー動作時間測定法(Ver.1.0)」をご覧ください。
JEITAホームページ(<http://it.jeita.or.jp/mobile/>)